

## 樹脂研磨粒子で汚れを落とし、洗浄面をキズつけにくい！

従来の研磨粒子入り不織布での洗浄は汚れを簡単に落とすことが可能ですが、洗浄面にキズを入れるリスクが高まります。キズがつくと汚れが付きやすくなり、次の洗浄の手間が増加します。樹脂研磨粒子入り不織布では、衛生陶器等洗浄物へのキズリスクを抑えて汚れを手早く落とすことが可能です。

樹脂研磨粒子入り不織布	汚れ落ちの効果→大	研磨粒子入り不織布
キズリスク→大		
<p>樹脂研磨粒子入り不織布</p> <p>ステンレス光沢低下率 <b>0%</b></p>	<p>研磨粒子入り不織布</p> <p>ステンレス光沢低下率 <b>74%</b></p>	

※自社試験：一定荷重をかけた不織布をステンレス面に押しつけ、一定数、擦りつけた後、光沢計を使用し試験前とのステンレス表面の光沢の変化をそれぞれ測定。この試験結果は、キズがつかないことを保証するものではありません。必ず目立たないところでお試し頂きご使用ください。

## 高耐久素材でコスト効率を高める！

不織布面・スポンジ面ともに業務用高耐久素材を採用することで長くご使用頂け、現場での交換頻度を下げ、最終的なコストUPを抑えます。

<p>不織布面： <b>耐摩耗性が高い不織布</b></p>	<p>スポンジ面： <b>引張強度のあるスポンジ</b></p>								
<p>不織布の摩耗試験</p> <table border="1"> <tr> <th>ビルクリーニングたわし使用不織布</th> <th>従来品不織布</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>摩耗率 <b>7%</b></p> </td> <td style="text-align: center;"> <p>摩耗率 <b>33%</b></p> </td> </tr> </table>	ビルクリーニングたわし使用不織布	従来品不織布	<p>摩耗率 <b>7%</b></p>	<p>摩耗率 <b>33%</b></p>	<p>スポンジの破断試験</p> <table border="1"> <tr> <th>一般的なスポンジ</th> <th>ビルクリーニングたわし使用スポンジ</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;"> <p>引張強度 <b>約2倍</b></p> </td> </tr> </table>	一般的なスポンジ	ビルクリーニングたわし使用スポンジ		<p>引張強度 <b>約2倍</b></p>
ビルクリーニングたわし使用不織布	従来品不織布								
<p>摩耗率 <b>7%</b></p>	<p>摩耗率 <b>33%</b></p>								
一般的なスポンジ	ビルクリーニングたわし使用スポンジ								
	<p>引張強度 <b>約2倍</b></p>								

※自社試験：一定荷重をかけた不織布をステンレスメッシュ面に押しつけ、一定数擦りつけた後、重量を測定し変化を測定。

※自社試験：スポンジを引っ張り、破断した時点での破断に必要な力を測定。

## 洗浄する場所で色分けが可能！

洗浄の場所や用途でアイテムの色分けを行うことは、衛生管理の上で重要です。オフィスビルを例に挙げると、洗浄場所の汚れ具合から、便器内は警告色であるレッド系カラー。人が多く触れる洗面台をイエロー系カラー。食品を扱う給湯室をブルー系カラーと分けることで洗浄物の汚れを移し広げることを防ぎます。

